

病院歯科・口腔外科 医療用語集

- 第1章 医局・医療スタッフ
- 第2章 診療科名
- 第3章 病院・医療
- 第4章 病歴関連用語
- 第5章 治療方針
- 第6章 解剖学用語
- 第7章 病理組織学的診断
- 第8章 腫瘍に関する用語
- 第9章 再建術
- 第10章 画像診断
- 第11章 現症
- 第12章 既往歴・疾患名
- 第13章 感染症
- 第14章 歯科・口腔外科の病名
- 第15章 薬物療法
- 第16章 薬剤
- 第17章 輸血・骨髄移植
- 第18章 注射法
- 第19章 化学療法
- 第20章 免疫療法・分化誘導療法
- 第21章 処置・治療
- 第22章 器材
- 第23章 バイタルサイン
- 第24章 尿検査
- 第25章 クレアチンクリアランス
- 第26章 血液ガス分析
- 第27章 臨床検査
- 第28章 腫瘍マーカー
- 第29章 放射線療法
- 第30章 食事療法
- 第31章 看護用語

デンタルオフィスみなと 1st edition 1998.6.19

英：英語 独：ドイツ語 ラ：ラテン語 仏：フランス語 同：同義語 略：略語 例：使用例
形：形容詞 関：関連事項 反：反対語 和：日本語 和製英：和製英語 商：商品名
注：注意事項

第21章. 処置・治療

(1) 外科処置

胃洗浄

gastrolavage, gastric irrigation[英] Magenspu"lung[独]
左側臥位にし、太めの胃チューブを胃内に挿入して、微温湯 (tepid water) で洗浄する。胃出血に対して行う時は氷水を用いる (ice water lavage)。

エーライン
エンボリ
温熱療法

arterial line, A-line[英] 動脈ライン
embolization (エンボリゼーション)[英] 塞栓術
hyperthermia (ハイパーサーミア)[英]

癌の温度を人為的に上昇させることにより、癌の制御を目指す治療法である。通常放射線あるいは制癌剤と併用される。全身ハイパーサーミアでは全身温を 41.5-42℃ にして 2-10 時間保ち、1-2 週おきに 2-5 回加温するものであり、加温方法としてはワックス浴、温水浴、体外循環による血液加温がある。局所ハイパーサーミアは温水灌流、超音波、あるいはマイクロ波 (MW; 300MHz-30GHz)、高周波 (RF; 300MHz 以下) などの電磁波を用いて癌を局所的に 42-44℃、40-60 分間、週 1-2 回の間隔で計 5-10 回加温する治療である¹⁸⁾。

◇ 熱を加えて腫瘍を治療する記述の古くは紀元前にまで溯るが、科学的記載としては、1866 年ドイツの Busch の丹毒感染による高熱で顔面の肉腫が消失したとの報告に始まる³⁷⁾。

開窓術
気切 (きせつ)

fenestration[英]
tracheostomy, tracheotomy[英] 気管切開 (術)
頸部で気管を外科的に開口すること。

結紮
吸入
固定
サクション

ligation[英]
inhalation[英]
fixation[英]
suction[英] 吸引 (同) aspiration (アスピレーション)[英]
吸引とは、体腔内、管腔臓器あるいは結合組織内に、何らかの病的機転で浸出液、分泌液、血液、空気が異常に貯留した場合、これらの貯留物を体外に排除する目的で行われる処置である。
◇ 歯科領域ではバキューム (vacuum) ということが多い。

酸素療法

oxygen therapy, oxygen inhalation[英] 酸素吸入
酸素吸入とは、酸素を肺胞内から吸収させ、全身的効果を得るために行う方法である。高濃度の酸素を吸入させることによって、組織に酸素の欠乏した状態、すなわち低酸素症を治療または予防するために行われる。酸素吸入は一種の与薬であり、医師 (歯科医師) の指示によってなされる。酸素投与量は、酸素飽和度 (サチュレーションモニター) や血液ガス分析によって判定する。

1) 酸素療法の適応: 酸素運搬系に障害のある患者が対象。
① 肺や呼吸の障害: 脳・神経・筋肉・胸郭の障害による換気の障害、肺胞レベルでの気相から血液への酸素の移動の障害などである。

② 循環障害: 出血や心機能の障害によるショック、心拍出量の低下に対して酸素供給を改善すべく施行する。救急蘇生時には、低酸素脳症を予防あるいは改善することが重要である。

③ 血液の障害: 重篤な貧血、一酸化炭素中毒でも必要である。
2) 酸素投与の注意点: 慢性呼吸不全の患者の場合には、過剰投与によって呼吸停止の危険性があるので、慎重に行う必要がある (ナルコーシスの項を参照)。

【酸素療法の適応】⁵³⁾

1) 室内気吸入時の PaO₂ から見た基準

- ・ 相対的適応: PaO₂ が 50-60mmHg 以下。
- ・ 絶対的適応: PaO₂ が 50mmHg 以下。

2) 臨床症状から見た基準

- ・ 明らかなチアノーゼが認められる場合。
- ・ 低酸素による症状が著しい場合。
- ・ PaO₂ < 50 が酸素吸入の適応。一般には PaO₂ < 60 で酸素吸入

を考慮するが、慢性呼吸不全では症例によっては酸素吸入をさせないで経過を見る。

・ PaO₂ > 60 でも、低心拍出量、貧血、発熱などにより末梢組織が低酸素状態であると考えられたり、もしくは低酸素状態になる可能性がある場合は、酸素を投与する。臨床経過、臨床所見、基礎疾患などの総合的な判断が必要である。

【酸素流量と吸入気酸素濃度】

	100%酸素流量 (L/min)	吸入気酸素濃度 (%)
鼻腔カニューラ	1	24
	2	28
	3	32
	4	36
	5	40
	6	44
酸素マスク	5-6	40
	6-7	50
	7-8	60
リザーバー付マスク	6	60
	7	70
	8	80
	9	90
	10	99

◇ 酸素ポンベの色は黒と規格されている。

hemostasis[英]

◇ パレ(Ambroise Pare, 1510-90)[仏]フランスの外科医。医学史家ガリソンは、ハンター、リスターとパレを史上最高の三人の外科医とよんだ。ラバル生まれ。床屋外科医に弟子入りし、19歳でパリのオテル・デュ病院で働いた。1536-45年イタリアの野戦に従軍、戦傷の治療経験をつんだ。その経験を記した「銃創の処置法 La methode de traiter les plaris」(1545)は名著とされている。彼は正規の教育を受けていなかったのので、ラテン語でなく、フランス語で書いた。四肢の切断法の改良、特に止血のために、それまで慣用されてきた焼灼法にかえて血管結紮法を採用して成果をあげた。彼の言葉、"Je le pensai et le Dieu le gue'rit"「われは包帯するのみ、神が癒したまう」は、しばしば引用される。(Nipponica、他)

operate, perform an operation[英]執刀する (関)終刀

gowning[英]

artificial respiration[英]

cardiopulmonary resuscitation[英]

incision[英]

resection[英]

sterilization[英]殺菌法、消毒

reduction[英]

intubation[英]気管内挿管(tracheal intubation)をさすことが多い。気管内挿管は、迅速かつ最も確実な気道確保の手段であり、救急蘇生や人工呼吸管理を行う場合の重要な手技である。

orotracheal intubation[英]経口気管内挿管法

気管内チューブ(endotracheal tube)を口裂より気管内に挿入する方法。また、緊急時の気道確保としては経口挿管が第一選択となる。

nasotracheal intubation[英]経鼻気管内挿管法

気管内チューブを外鼻孔より挿入する方法。口腔内の手術では、術野の確保の上から、主に経鼻挿管が行われる。経口挿管よりも覚醒時に違和感が少ない。

postural drainage[英]排痰法の一つ。気管支分岐の、したがっ

止血

執刀

手術衣着用

人工呼吸

心肺蘇生術

切開

切除

ステリリゼーション

整復

挿管

経口挿管

経鼻挿管

体位ドレナージ

	て肺区域の位置の解剖学的な特徴を知り、重力の影響と気道の粘液線毛運動の動きの方向とから、気道分泌物が排出されやすい体位をとって排痰をはかることである。
タイオーバー	tie over[英]
タンポナーデ	Tamponade[独]タンポン法 (外科的止血法)
	tampon[英]詰物、創につめるガーゼ
低脳温療法	cerebral hypothermia[英]頭部外傷や脳出血、くも膜下出血、心停止後の重度の脳障害の患者に対して、罹患後できる限り早い段階(数時間以内)から脳を冷やして、神経細胞を保護し損傷の拡大を抑えようとする治療法。
(術前)手洗い	scrub[英]外科的無菌法、無菌操作、清潔の項を参照。 (反)手をおろす
デヌード	denudation[英]裸化、皮膚磨剥
デブリ (デブリドマン)	debridement[仏]汚染した創傷をきれいにする事。 わが国の保険診療請求の中に記載されている処置のうち唯一フランス語がそのまま使われているのがデブリドマンである。これを普及させたのは、18世紀後半のフランス外科医ピエール・ジョゼフ・デソー Pierre Joseph Desault(1738-1795)であった ²⁸⁾ 。
ドゥー	do[英]同一処置、前回と同じ
	dito[独] ditto[オーストリア語]
ドレナージ	Dra'nage[独]排液法
鈍的剥離	blunt dissection[英]
ナート	Naht[独]縫合 suture, stitch[英]縫合
布かけ	drape(ドレープ)[英]手術の際、消毒をしていない部分を滅菌した覆い布で完全に覆い、消毒した手術野だけを露出すること。 ◇ 顎・顔面・口腔の手術では、手術野の消毒に先立って頭部を覆い布(三角巾)で包んでおく。消毒した手術野周囲に滅菌布をしき、滅菌した穴あき覆い布あるいは滅菌した覆い布で消毒した部分を露出する。さらに、滅菌した覆い布で上下、左右および不必要な身体部を覆って、消毒した手術野だけを露出する。なお、手術野以外にも、術者や介助者の手や体の触れやすいところや、麻酔器と手術台の間などにも滅菌した覆い布をかけて汚染されないようにする。
剥離	dissection[英]
抜管(ばっかん)	extubation[英]気管内チューブを抜去すること。
抜糸	removing the sutures, removal of the thread[英]一般には「ばっし」と読むが、口腔外科領域では抜歯と区別するために「ばついと」と読むことがある。
鍼治療(はりちりょう)	acupuncture[英]
パンピング	pumping[英]
吻合	anastomosis[英]
プンクチオン	Punktion[独]穿刺術
膀胱洗 (ぼうせん)	bladder wash out, vesicolysis[英]膀胱洗浄 膀胱内の貯留物の除去、炎症の治療ならびに予防に行われる
理学療法	physical therapy[英]
ルンバール	Lumbalpunktion[独]腰椎穿刺 Lumbalana'sthesie[独]腰椎麻酔
A B C	ABC of resuscitation[英]蘇生術 器具や薬剤を用いない一次救命処置(BLS:basic life support)と器具や薬剤を用いて主として医師が行う二次救命処置(ALS:advanced life support)がある。
A	airway[英]気道確保
B	breathing[英]人工呼吸、酸素投与
C	circulation[英]胸骨圧迫心マッサージ、循環管理
D	drug[英]薬物療法 なるべく太い血管カテーテルを用いて静脈確保(venous cannulation)を行い、点滴を開始する。心血管作動薬、利尿薬、ステロイド薬、重曹液など必要に応じて使用する。 ◇ 代謝性アシドーシスがショックでは必ずみられる。アシドーシスの改善には8.4%重曹水(メイロン ^R Meylon ^R)が用いられる。

投与量は、

重曹必要量(mEq)=Base Excess(mEq)×体重×0.3
で計算され、この半量(mEq)を静注する。8.4%メイロン^Rは1ml
当り1mEqの重炭酸イオン(HCO₃⁻)を含む。

◇ エピネフリン(epinephrine)(ボスミン^RBosmin^Rなど)はショ
ック患者の救急蘇生時に有効である。エピネフリンは交感神経の
αおよびβ受容体アゴニストである。

E ECG[英]心電図モニター

F

1) fibrillation treatment[英]除細動

前胸部叩打法と直流除細動法がある。前者は心停止直後に1回だ
け行う。除細動の適応は、①心室細動、②心室性頻拍、③頻脈を
伴う心房細動ならびに心房粗動。

2) fluid therapy[英]輸液および輸血。循環動態により、適切な
組成の輸液あるいは輸血を行う。乳酸加リンゲル液が開始液とし
てよく用いられ、200mlを急速に注入する。

G

gauge[英]計器

中心静脈圧、尿量、血圧などショック治療に必要な測定を行う。

H

heat control[英]体温調節、低体温治療(hypothermia)

傷病によっては、低体温に保つことで脳蘇生の可能性がある。

I

intensive care[英]濃厚治療。必要に応じてICUへ移動する。

J

judgement[英]基本的な治療方針の決定

ショックの原因を明らかにして、治療法を決定する。

CPR

cardio-pulmonary resuscitation[英]心肺蘇生法

CPRは、呼吸と循環の回復に重点を置くが、心拍が回復し、呼吸
が人工的に機能を維持できても、脳の機能が障害されたままであ
るという例も少なからず発生した。そこで最近では、脳機能の回
復を含めた脳心肺蘇生法(CCPR)が強調されている。ABCの項参照。

CCPR

cerebro-cardio pulmonary resuscitation[英]脳心肺蘇生法
CPRの項参照。

(2) 歯科・口腔外科関係

* 歯科診療録・診療報酬明細書記載の略称

ア充*

amalgam filling, amalgam restoration[英]アマルガム充填

圧排*

gum retraction[英]歯肉圧排

囲繞結紮

circumferential wiring[英]

(注)読み方に注意すること。囲繞結紮は「いにようけっさつ」と
読む。「いぎょう」は誤った読み方。

印象採得

impression taking[英] (略)imp*

インプラント

implant denture[英]インプラント義歯

インレー

dental implant[英]人工歯根

CRインレー I*

inlay[英]

CRインレー II*

クリアフィル CR インレー、パルフィークインレー、クルツァー
インレー CS セット、スリーエムレジインインレーシステムなど。
SR イソシットインレーなど。

エキスト

extraction[英]抜去、拔出、抽出 (略)EXT

extraction of tooth, odontectomy[英]抜歯術

Zahnextraktion[独]

拡大*

enlargement of root canal, root canal enlargement[英]根管
拡大

仮着

provisional cementation[英]

仮封

sealing, temporary dressing, temporary sealing[英]

顎間固定(法)

intermaxillary anchorage (fixation)[英]

感根処*

infected root canal treatment[英]感染根管処置

含嗽(がんそう)

gargling(ガーグリング)[英]うがい

局麻

local anesthesia[英]局所麻酔

キシロカイン

Xylocaine[商]一般名は塩酸リドカイン(lidocaine
hydrochloride)。歯科用カートリッジ(2%)の他、注射液
(0.5%, 1%, 2%)、E注(0.5%, 1%, 2%)、ビスカス(2%)、液(4%)、ゼリ
ー(2%)、スプレー(8%)、点眼液(4%)などがある。

シタネスト

Citanest[商]一般名は塩酸プロピトカイン(propitocaine

浸麻*	hydrochloride)。オクタプレッシン加のものは、妊婦には禁忌。
伝麻*	infiltration anesthesia[英]浸潤麻酔
コア	block anesthesia[英]伝達麻酔
口腔清掃	core[英]
咬合調整	mouth cleaning, oral prophylaxis[英]誤嚥性肺炎の項参照。
合着	occlusal adjustment[英]
ゴム牽引	cementation, definitive cementation[英]
根管開放治療	intermaxillary elastic[英]顎間ゴムリング
根貼*	non sealing root canal therapy[英] (例)J-open
根充*、RCF*	root canal treatment (RCT)[英]根管治療、根管貼薬処置
失即充*	root canal filling (RCF)[英]根管充填
即充*	失活抜髄即日根充
CRF*	immediate filling after pulpectomy[英]直抜即時根充
	condense root canal filling[英]加圧根管充填
	①lateral condensation method[英]側方加圧法
	②vertical condensation method[英]垂直加圧法
根充(水)*	水酸化カルシウム根管充填
根切(こんせつ)	apicectomy, root resection[英]歯根端切除術、歯根尖切除術
歯科治療	dental treatment[英]
歯科用セメント	dental cement[英] luting agents[英]合着材
仮セ*	temporary cementation[英]仮着用セメント
カセ*	polycarboxylate cement[英]カルボキシレートセメント
仮封セメント	temporary cement[英]
グセ*	glass ionomer cement[英]ガラスアイオノマーセメント
グセ充*	glass ionomer cement filling[英]
珪セ*	silicate cement[英]ケイ酸セメント
珪燐セ*	silico-phosphate cement[英]ケイ燐酸セメント
燐セ*	zinc phosphate cement[英]リン酸亜鉛セメント
CT*	sealing with temporary cement[英]セメント仮封
歯冠分割	sectioning of crown[英]
歯髄切断法	pulp amputation[英]歯髄切断法
失切*	mortal pulp amputation[英]失活歯髄切断法
生切*	vital pulp amputation[英]生活歯髄切断法
床修理*	repair of denture[英]有床義歯修理
初期充*	初期う蝕小窩裂溝填塞
前装CK*	veneered metal crown[英]前装鑄造冠
	(関) facing crown[英]前装冠 (関) porcelain facing[英]前装陶
	歯
装着	set*[英]
即処*	即日充填処置。C病名に対し1日で充填または印象採得を行うもの。浸麻、除去、単治、覆罩、特定薬剤、窩洞形成、歯肉圧排、Tek等の費用を含むものである。
スリーミックス	3Mix[英](新)3種混合薬剤を用いた覆髓法。抗菌的手法により、感染歯髄を保存する方法である。
	【新3種混合薬剤の組成】
	メトロニダゾール Metronidazole(MN) 3wt%
	セファクロル Cefaclor(CCL) 1wt%
	シプロフロキサシン Cyprofloxacin(CPFX) 1wt%
バイトプレート	bite plate[英]咬合床
抜髄*	pulpectomy, pulp extirpation[英]歯髄全摘出
歯の再植	tooth replantation[英]
パフォー	perforation[英]穿孔
パラ屈曲*	金銀パラジウム屈曲バー
パラCast*	金銀パラジウム鑄造バー
光CR充*	light cured composite resin filling[英]光重合型複合レジ
普処*または単治*	普通処置(単純治療)
フッ素塗布	fluoride treatment[英]
プラークC*	plaque control[英]プラークコントロール
	◇ 歯ブラシ(toothbrush)、練り歯みがき(toothpaste, dental

	cream, dentifrice)、デンタルフロス(dental floss, floss silk)、歯磨き粉(tooth powder)
保*	retainer[英]保持装置 義歯を口腔内の定位置に保持し、動揺、離脱を防止し、安定を図ることを目的とした装置。
補管*	補綴物維持管理
麻抜*	pulpectomy under anesthesia[英]麻酔抜髄
マル強*	reinforcing wire[英]補強線
マル模*	study model[英]スタディモデル
マル未*	未装着
マルゆ*	free-end denture[英]遊離端義歯、複合義歯
マルゆ裏層*	relining[英]遊離端義歯の床裏層
リテーナー	retainer[英]保定装置 矯正の動的治療終了後、所定の位置に移動された歯牙あるいは顎をその状態に保持するために用いる装置。
レーザー照射	laser radiation[英]歯科用ソフトレーザーの項参照。
レ充*	resin filling[英]レジン充填
ろう*	soldering, brazing[英]鑲着
3/4Cro*	three-quarter crown[英]四分の三冠
4/5Cro*	four-fifth crown[英]五分の四冠
AEct*	orthopedic surgery of alveolar ridge[英]歯槽骨整形手術
AgNO ₃ *	silver nitrate solution[英]硝酸銀焼灼 硝酸銀を蒸留水に溶かしたもので、2-3%溶液は防腐作用・収斂作用、5-20%溶液は口腔粘膜腐蝕作用を有する。25-50%溶液は象牙質知覚過敏症に対する知覚鈍麻剤、盲嚢内の肉芽組織の腐蝕に用いられる。組織に塗布した後、生理食塩水にて余分な硝酸銀を中和する。
B r *	bridge[英]橋義歯、架工義歯 架工義歯(ブリッジ bridge)は、支台歯(abutment tooth)、支台装置(retainer)、架工歯(pontics)、連結部(connectors)からなる。
B T *	bite taking[英]咬合採得
C-バンド*	matrix, dissepiment[英]隔壁
C B d *	periodontal pack, cervical pack[英]歯頸部包帯
C K *	cast crown[英]鑄造歯冠修復 h*(高融用)、l*(低融用)。
C l *	clasp[英]鉤
C a C *	cast clasp[英]鑄造鉤 (例)14KCaC*(14カラット金合金鑄造鉤)
D C	double Aker's clasp[英]双歯鉤 不銹鋼鉤はD C(不)*、特殊鋼鉤はD C(特)*と略す。
W C *	wire clasp without occlusal rest[英]レスト無線鉤 不銹鋼鉤はW C(不)*、特殊鋼鉤はW C(特)*と略す。
W R C *	wire clasp with occlusal rest[英]両翼レスト付線鉤 不銹鋼鉤はW R C(不)*、特殊鋼鉤はW R C(特)*と略す。
C R *	composite resin restoration[英]複合レジン修復
c t *	cartridge[英](歯科用局所麻酔薬の)カートリッジ
Dum*	pontic, dummy[英]橋体、架工歯
E B *	enamel bonding[英]エナメルボンディング
E E *	enamel etching[英]エナメルエッチング
E M R *	electric measuring root canal[英]電氣的根管長測定
ENAP*	excisional new attachment procedure[英]新付着手術
E Z *	zinc oxide eugenol cement[英]酸化亜鉛ユージオールセメント
F C K *	full cast crown[英]全部鑄造冠
F D *	full denture[英]全部床義歯
F O p *	flap operation[英]歯肉剥離搔爬手術
GEct*	gingivectomy[英]歯肉切除手術
G B d *	periodontal pack, surgical pack, gingival pack[英]歯肉包帯、歯周包帯
G P *	gingivoplasty[英]歯肉整形術

GP I *	歯肉移植術
GSP	Isodine gargle SP[英]イソジンガーグル洗浄
Hys *	hyperesthesia[英]知覚過敏(処置)
imp *	impression taking[英]印象採得
機 imp*、F-imp*	functional impression[英]機能印象
咬 imp*、B-imp*	bite pressure impression, occlusal pressure impression[英] 咬合圧印象
単 imp*、S-imp*	simple impression[英]単純印象
連 imp*、C-imp*	combined impression[英]連合印象 二種類以上の印象材を使用して行う印象法。
IS *	inhalation sedation[英]吸入鎮静法
JK *	jacket crown[英]ジャケット冠
光CRジ*	light cured resin jacket crown[英]光CRジャケット冠
CRジ*	composite resin jacket crown[英]CRジャケット冠
HJK *	硬質レジンジャケット冠
RJK *	resin jacket crown[英]レジンジャケット冠
KP *	Kavitation Pra"paration[独]窩洞形成 cavity preparation[英]
LW *	lower jaw, mandibular[英]下顎
OA *	Oberfla"chenana"sthesia[独]表面麻酔 カルボカインTスプレー、コーパロン、ネオザロカインパスタ、 ホモカイン、ハリケーンリキッド、ハリケーンゲル、キシロカイン ンスプレー、プロネスパスタ、キシロカインパスタ、トピケイル 液、歯科用5%キシレステシンパスタなど。
P処*	treatment of periodontal disease[英]歯周疾患の処置
PCap*	pulp capping[英]歯髄覆罩
PCur*	curettage[英]歯周ポケット搔爬、盲嚢搔爬
PD *	partial denture[英]局部義歯
PW *	根面形成
PZ *	Pra"paration des Zahnkrone[独]歯冠形成
生PZ *	tooth preparation, preparation of crown[英]支台歯形成
失PZ *	tooth preparation on vital tooth[英]生活歯歯冠形成
	tooth preparation on devitalized tooth[英]失活歯歯冠形成
RBI *	removal of broken instrument[英]根管内異物除去
RCP *	root canal preparation[英]根管形成
	apical seat preparation[英]アピカルシート形成
RD	rubberdam dry field technique, rubberdam isolation technique[英]ラバーダム防湿法
RND	radical neck dissection[英]頸部郭清術の項参照。
SK *	post crown[英]歯冠継続歯
SP *	Spu"lung(スピュールング)[独]洗浄 irrigation[英]
SRP *	scaling and root planing[英]スケーリング・ルートプレーニング
SSRO	sagittal splitting ramus osteotomy[英]下顎枝矢状分割骨切り 術 (関)Obwegeser-Dal Pont 法 (関)orthognathic surgery[英]顎の外科的矯正法
ST *	temporary stopping[英]ストッピング仮封
TBI	tooth-brushing instruction[英]ブラッシング指導
Te k*、テック	temporary crown[英]暫間被覆冠
T. Cond*	tissue conditioning[英]ティッシュコンディショニング
TF *	trial of wax denture, wax denture try-in[英]仮床試適
TFix *	temporary fixation, temporary splint[英]暫間固定術
UP *	upper jaw, maxillary[英]上顎
WP *	wax pattern taking[英]蠟型採得
ZnCl ₂ *	塩化亜鉛塗布

第22章. 器材

アンビューバック	AMBU-bag, air mask bag unit[英]救急蘇生に用いる空気を送るバッグ。
糸つき針(無傷針)	eyeless needle, atraumatic needle[英]
イリゲーター(イリガトール)	irrigator[英]灌注器 Irrigator[独] 経管栄養などの液を入れる容器。
医療用具	医療用具は薬事法施行の中で、使用目的に応じて分類されており、器具器械、医療用品、歯科材料、衛生用品および動物専用医療器具に大別される。歯科用機械は、概ね器具器械の中に含まれている。また、歯科用材料の品目として、歯科用金属、歯冠材料、義歯床材料等9品目が掲げられている。
鋭匙	curettes[英]
エーカージェー	electrocardiograph(ECG)[英]心電計 Elektrokardiogramm(EKG)[独]
エレバトリウム	elevatorium[英]起子、挺子
エレベーター	dental elevators[英]挺子、ヘーベル Zahnhebel[独] (関)Hebel[独]「てこ」の意
覆い布(おいふ)	sterile drapings of cloth or clothlike materials[英]布かけの項参照。
オステオトーム	osteotome[英]碎骨刀、骨刀 bone chisel[英]骨のみ
開口器	mouth gag(マウス ギャグ), mouth opener[英]
ガーゼ	Gaze[独] gauze[英] ガーゼには、込めガーゼ、小折りガーゼ(「小折り」は「こおり」と読む)、四つ折りガーゼ(「よつガーゼ」と略す)、八つ折りガーゼ(「やつガーゼ」と略す)、テラマイガーゼ、ソフラチュール ^R などがある。テラマイガーゼの項、ソフラチュールの項を参照。
カニューレ	cannula[英]排管 Kanüle[独]管
鉗子	forceps[英]
スポンジ鉗子	sponge-holding forceps[英]先端が輪になっており、スポンジあるいはガーゼをはさんで使用する。
麦粒鉗子	dressing forceps, cotton swab forceps[英]「ばくりゅうかんし」と読む。先端が麦粒状をした鉗子で、滅菌器械、包帯、そのほかの手術用材料をつかむのに使用される。
破骨鉗子	bone cutting forceps[英]骨の鋭縁や突起を削り取るのに用いられる。
布鉗子(ぬのかんし)	sheet clamp, towel clip[英]覆い布鉗子、Backhaus 鉗子とも呼ばれる。把持鉗子(grasping forceps)の一つ。消毒した四角布同士を把持固定する鉗子。布鉗子には鋭と鈍とがある。
抜歯鉗子	dental extracting forceps[英]
気管カニューレ	tracheal cannula[英](カフ付)カニューレの場合、成人男子は通常9mm径(±1mm)36Fr、女子は7mm径(±1mm)28Frのものを使用する。胸部単純X-Pで気管内腔の径を確かめ、なるべく太いものを選ぶ。補助呼吸が必要な場合、あるいは誤嚥や出血の危険性がある場合にはカフ付きカニューレを用いる。カフエアの量は、約10ml前後で、人間の耳たぶの柔らかさ程度に保つ。 ①発声が可能なもの：カフ上側孔付きやカフなしのものを使用すれば発声が可能となる。 ・スピーチカニューレ ^R (KOKEN Speech Cannula ^R)：声帯が残っている患者に適応。複管 double(喉頭が残っている患者に適応)と単管 single(喉頭全摘術後などの永久気切孔患者に適応)がある。 ・コーケンネオブレス ^R (KOKEN NeoBreath ^R)：複管タイプとスピーチタイプがある。スピーチタイプには側孔が開いており、内管を取り外しワンウェイバルブを装着することにより発声ができる。 ・シャイリー ^R (Shiley ^R)：自発呼吸のある患者に適応。シャイリーのCFNとFENはカフ上側孔付きのカニューレであり、スピーキングバルブ(Shiley Phonate Speaking Valve)を取り付けるこ

	とにより発声可。
	・ボークレイド [®] (Vocalaid [®]): カフ付。カフ上のスペースを吸入できるチューブが附属しており、喀痰や唾液を吸引することができる。人工呼吸中の気管切開患者に使用し、発声が可能。
	・argyle [®] スピーチエイドなど。
	②発声は不可のもの: (例) argyle [®] アスパレード Tracheostomy Tube[商]略してアーガイルと呼ばれることが多い。カフ付である。吸引ルーメン付と無がある。
	③トラケアボタン(tracheostomy button): 気管切開孔を一時的に維持し、孔の閉塞を防ぐもの。気管切開チューブを抜去すると、気管切開孔は48-72時間で自然に塞がってしまう。チューブを抜去したが、そのまま経過観察することが不安な症例に適応となる。
ギプス	Gips[独]ギプスは石膏を意味する語であるが、外科領域では石膏ギプス包帯(plaster bandage)をさす。
救急カート	救急時の処置に用いる器材具、薬品を保管する搬送可能な収納庫。当院の救急カートは赤色である。
車椅子	invalid[ate] chair, wheel chair[英]
結紮線	ligature wire[英]
鉤(こう)	retractor[英] Haken(ハーケン)[独]
下顎枝用	ramus retractor[英]
顎用	chinholder[英]オトガイハーケン
筋鉤	dissecting hook[英]
口角鉤	retractor of the mouth angle[英]口角部を牽引して視野を広くし、口腔内の診査、手術、処置などを行いやすくする器具。
単平鉤	plain retractor[英]可撓性へら、軟べら、自在鉤、可撓鉤とも呼ばれる。折りまげることにより種々の形をとりうる。
智歯用	wisdomtooth retractor[英]
二爪鉤	two prongs retractor[英]
扁平鉤	flat retractor, Langenbeck's flat retractors[英]上曲り(curved upwards)と下曲り(curved downwards)がある。一般的には下曲りのものが多く用いられる。
口腔セット	instruments for oral examination[英]当科では、金属盆(tray)、歯鏡(デンタルミラー dental mirrors)、歯科用ピンセット(dental pincette)の3点。(関)Butte[独]金属盆
口内灯	mouth lamp[英]口腔内を視診するための携帯用のペンライト。
骨把持鉗子	bone clamps[英]
骨膜起子	periosteal elevators[英]先端にブレードがあり、筋の付着部位のように骨膜と骨が強固に結合している部位の骨膜を剥離する際に用いる。
骨鋸	bone saw[英]
骨膜剥離子	periosteal raspatory[英]先端にブレードがなく、骨膜を剥離する際に鈍的剥離を行うもの。
骨やすり	bone file[英]骨の手術に際し、破折骨断端、また骨削除部などを平滑にするのに使用される器具。
サージセル [®]	Surgicel [®] Absorbable Hemostat[商]一般名酸化セルロース可吸収性止血剤(oxidized regenerated cellulose)
ジェーバック [®]	J-VAC [®] closed wound drainage system[商]ポータブル低圧持続吸引システム。ブレイクシリコンドレイン(blake silicon drain)とサクションレザーバー(suction reservoir)より構成される。
歯科診療用器具	instruments for dental clinical use[英]
歯科用ソフトレーザー	dental soft laser[英]レーザーは幅広い分野で利用されている。そのうち医療分野では、主にレーザー光の高エネルギーによる破壊作用を利用して、気管支癌診断・治療、胆石の砕石、さらにメスや電気メスに代わって手術に用いられるようになった。歯科治療では特に、ソフトレーザー(低出力レーザー)が、創傷に照射すると鎮痛効果や治癒促進効果があるとして、利用されている。
止血鉗子	hemostatic forceps[英]止血鉗子には、内面に滑り止めの横溝はあるが、過剰な組織損傷を避けるため、無鉤となっている。一般

	には、有鉤止血鉗子をコッヘルと呼び、無鉤止血鉗子をペアンと呼ぶ傾向がある。
コッヘル	Kocher[英]コッヘル止血鉗子。先端部の型が直線状で、有鉤のものと無鉤のものがある。組織を把持する目的で用いる場合が多い。 ◇ E.Theodor Kocher はスイスの外科医。
モスキート	Mosquito[英]小止血鉗子 小児外科、血管外科、その他細かい手術操作で用いる特に小型の無鉤鉗子。
ペアン	Pean[英]ペアン止血鉗子。原型は、先端部の型が麦粒状で丸く、無鉤であったが、現在は改良されて先端部の型が直線状になってきている。
持針器	needle holders[英]Mayo-Hegar(メーユー・ヘガー)、Gillies(ギリース)、Mathieu(マチュー)、Mathieu-Kocher(マチュー・コッヘル)、Webster(ウェブスター)など。持針器の持ち方は、剪刀と同じである。
シーネ	Schiene[独]副子 splint[英]
酒精綿(しゅせいめん)	Alkohol Watte(アルコールワッテ)[独]アルコールをしみ込ませた綿。アルコール綿とは言わないことが多い ²⁹⁾ 。小折りガーゼでアルコールワッテを包むと使いやすい。
シリンダーオステオトーム	cylinder osteotome[英]腸骨採取に用いられる円筒状の器具。
スキン フック	skin hooks[英]唇裂の手術や皮膚の微細な縫合のように小さくて浅い手術創に用いられる鉤。
ステート	stethoscope(ステトスコプ)[英]聴診器 Stethoskop[独] 聴診器には膜型とベル型の2種類の採音部がある。膜型は高周波振動(300cps 前後)の心音・心雑音の聴取に適している。ベル型は低周波振動(50cps 前後)の心音・心雑音の聴取に適している。ベル型は胸壁に軽く密着させるが、圧迫すると低音が減衰するので圧迫しないこと。 ◇ 聴診器はフランスの病理学者兼内科医で、パリーのネッケル病院長であったラエネック R.T.H.Laennec(1781-1826)が、子供の遊びにヒントを得て1816年に発明した。当時の聴診器は単なる一本の中空管で、一端を患者の胸に当て、他端を医師の胸に当てるだけの簡単なもので、現在使われている両耳式の聴診器は1851年に作られた ³¹⁾ 。
ストレッチャー	stretcher[英]担架 on a stretcher[英]担架に乗って
スピッツ	Spitzglas[独]スピッツグラス (底部がひろがった小遠心用試験管)
スワン ガンツ	Swan-Ganz catheter, S-G catheter[英]S-G カテーテルは、1970年に Swan と Ganz により開発されたバルーン付きの肺動脈カテーテルで、バルーンの下(先端より4cmのところ)に心拍出量測定用のサーミスタが設置されている。(関)心カテ
舌圧子	tongue depressor[英]口腔、喉咽頭などの診査、手術、処置を行う際に、舌を圧排する板状の器具。 ◇ 医科では「ぜつあつし」、歯科では「ぜつあし」と呼ばれることが多い。
ゼクリア バー	Zekrya bar[商]カーバイドバー(carbide bar)の一つ。埋伏歯の歯冠分割などに用いられる。
鑷子(せっし)	pincette, tissue forceps, small forceps, tweezers[英]ピンセット no tooth[英]無鉤 with teeth[英]有鉤 serrated[英]滑り止め加工あり smooth[英]滑り止め加工なし ◇ 医者もナースもなぜか「せっし」としか言わない。日常用いられる言葉を避けるのが医学用語の原則である。漢字も音読み、訓読みで日常の言葉を言い替える。耳鳴(みみなり)は「じめい」、鼻声(はなごえ)は「びせい」といった具合である ²⁹⁾ 。
アドソン型	Adson[英]細かい作業には Adson 型有鉤鑷子を用いる。
歯科用ピンセット	dental pincette[英]歯科診療に用いる専用のピンセット。先端が口腔内使用に便利な角度になっている。
マッカンドー型	Mcandoe[英]通常の作業には Mcandoe 型有鉤鑷子を用いる。

包帯鑷子	先端が鈍で内面に粗い溝のある鑷子で手術時に小物や包帯材料を持つのに用いられる。口腔内ではルーチェ型鑷子を使いやすい。
無鉤鑷子	anatomic pincette[英]内臓組織などをつかむのに用いる鑷子。
有鉤鑷子	hooked pincette[英]皮膚・皮下組織・筋・靭帯などをつかむ鑷子。なお、有鉤鑷子で硬組織を把持してはならない。
創傷被覆材	創傷面に密着して鎮痛効果・体液喪失を防止し、上皮化を促進する。 ①凍結乾燥豚皮(アロアスクD ^R) ②キチン膜(ベスキチン ^R) ③ハイドロコロイド材(デュオアクティブ ^R DuoACTIVE ^R) ④アルギン酸カルシウム材(カルトスタット ^R Kaltostat ^R) ⑤バイオペレーン ^R (Biobrane ^R)
ソフラ	Sofratulle ^R [商]ソフラチュール ^R 。軟膏ガーゼの一つ。抗生物質であるフラジオマイシン(Fradiomycin)を含有した貼付剤。用法は、1～数枚を直接患部にあて、その上を無菌ガーゼで覆う。
剪刀(せんとう)	operating scissors[英]鉗 直剪(straight)、尖頭直剪、彎剪(curved, Cooper's)、尖頭彎剪(Mayo, Metzenbaum)など。
糸切り剪刀	suture scissors[英]普通一般に使われる先の円いもので、組織を傷つけないように先を鈍にしてある。
クーパー彎剪刀	Cooper's curved scissors[英]両端とも先が鈍であり、一般手術や糸切り用として使用される。
歯肉ばさみ 剥離剪刀	gum scissors[英] dissecting scissors[英]多くの種類のものがあるが、最も一般的なのは、Mayo typeとMetzenbaum typeである。組織の剥離と同時に切離をかねる剪刀である。剥離剪刀で糸を切ってはならない。
包帯剪刀	bandage scissors[英]一方の先端が玉になっており、皮膚を傷つけないようになっていて、手術室では使用しない。
チェア	dental chair[英]歯科用診療椅子 歯科用ユニット(dental unit)に付随したもので、歯科診療の際に患者が座る椅子をいう。歯科用ユニットとは、歯科診療に必要な種々の器械をまとめて、一構成単位とした歯科診療用器械をいう。ユニットを母体として、ブラケットテーブル(bracket table)、電気エンジン(dental electric engine)、スリーウェイシリンジ(three-way syringe)、排唾器(saliva ejector, saliva pump)、スピットン(spitton)、無影灯、エアータービン(dental air turbine)などがそれぞれ機能的に配置されている。 ◇ 唾液を英語でスピット(spit)という。
ディスポ テガダーム ^R	disposable[英]使い捨て器具 Tegaderm ^R [商]透明粘着シートであり、耐水性、粘着性に優れた滅菌済みドレッシング材の一つ。貼付しやすいようにラベルが付いている。 ◇ 小さく切って、手指の小さな傷に貼るという使い方もある。
テラマイガーゼ	Terramycin ^R gauze[英]テラマイシン眼軟膏 ^R を含ませたガーゼ。眼軟膏であるが味が他の抗生物質入りの軟膏より良いので、口腔内にも用いられる。口腔内に用いた場合、保険適応となるかどうか注意する。
テルダーミス ^R	Terudermis ^R [英]真皮欠損用グラフト(artificial dermis) 仔牛の真皮由来コラーゲンをプロテアーゼ処理し、テロペプタイド部分を消化切断した抗原性の少ないアテロコラーゲンを原材料とした無菌材料である。皮膚・粘膜欠損部に貼付することにより、テルダーミス自体が患者自身の細胞侵入によって真皮様組織(肉芽様組織)を構築する。熱傷、外傷、手術創及び口蓋裂手術創等の重度の皮膚・粘膜欠損修復に用いられる。シリコーン膜付タイプ、メッシュ補強タイプ、コラーゲン単層タイプの3種がある。
デルマトーム 電気メス	dermatome[英]皮膚切除器(植皮用) electric knife[英] galvanocautery[英]電気焼灼器 高周波電気的作用によって、組織を鋭利に切離する機械で、細小

血管、および毛細管を閉鎖するため出血が少ない。電気メス装置には電気凝固の装置も付いており、その目的にも使用される。悪性腫瘍の切除などに好んで用いられる。

ドレーン
ネイザル
ネブライザー

drain[英]導管、排液管 Dra'n[独]
nasal airway[英]経鼻呼吸チューブ
nebulizer[英]噴霧吸入器

エアロゾール療法に用いる装置。加湿治療が呼吸器からの水分喪失の防止であるのに対し、エアロゾール療法は呼吸器系への水分付加であるので、エアロゾール療法の目的はさまざまである。その治療目的には、呼気ガスの加湿、呼吸器系への加湿、乾燥性分泌物の液化、痰を喀出するべく咳の促進、気管の衛生、さらには肺末梢に及ぶ薬物投与、喉頭浮腫の軽減などがある。

膿盆 (のうぼん)
バイポーラー^R
剥離子
バルーン

pus-basin(パス・ベイスン)[英] (関)basin[英]洗面器
Bipolar^R[商]電気凝固装置の1つ。

raspatorium[英]ラスパトリウム

balloon catheter[英]尿道用カテーテルの1つ。(同)尿カテ
2 way と 3 way catheter があり、3 way catheter は前立腺肥大

パルスオキシメーター

大症術後などに用いられ、持続的灌流ができるようになっている。
◇ 尿道用カテーテル、ネラトン Nelaton カテーテル、チーマン
Tiemann カテーテル、ペザー Pezzer カテーテル、マレコー
Malecot カテーテル、バルーン Balloon カテーテルなどがある。
pulse oximeter[英]指尖などに簡単にプローブを装着して、末梢
動脈血中酸素飽和度(S p O₂)を持続測定する装置。測定原理は、
光透過性のよい部位に一定の光を照射して、その透過光の波動を
求め、これに基づいてS p O₂を計算する。S p O₂の項参照。

ブジー
縫合糸

bougie[英仏]管状の器具、消息子

ligature(リガチュア)[英]

①絹糸(silk)：「けんし」と読む。非吸収性。編み絹糸(ブレード
braided)と撚り絹糸(トゥイスト twisted)がある。ブレード
タイプが多く使用されている。ブレードタイプは絹糸の成分である
セリシンを取り除いた軟質絹糸を使用し、シリコンコーティング
されているので、しなやかで、セリシンを含んだ絹糸よりも組織
反応が少ない。口腔粘膜の縫合には3号、4号の太さの黒い絹糸
を用いることが多い。黒い糸は口腔内で見つけやすく、確実な抜
糸が可能となる。

②ナイロン糸：抗張力が強く、汚染しにくいのが利点。弾力がある
反面、緩みやすい。顔面皮膚には5-0、6-0、7-0の針付き黒
ナイロンが用いられる。口腔粘膜には4-0、5-0の黒ナイロンが
用いられる。

③吸収性合成縫合糸(例)

・デキソン^R(Dexon^R)：合成材料のポリグリコール酸
(polyglycolic acid, PGA)の単線維からなる。加水分解で吸収
され、組織反応は軽い。真皮縫合に用いられる。

・マクソン^R(Maxon^R)：合成材料の polyglyconate の単線維から
なる。

・バイクリル^R(Vicryl^R)：合成材料のポリグラクチン
910(polyglactin 910)からなる。

・PDS II^R(ポリディオキサノン)：モノフィラメント吸収性合
成糸、など。

④羊腸糸(catgut)：plainとクロム加工した chromic があり、後
者は緊張が長く保持され、吸収も遅い。羊腸糸は異種タンパクを
含むため組織反応が強い。約7日間で吸収される。

ホルター心電図

Holter's electrocardiograph[英]

日常の生活活動における心電図変化を観察しようとするのがホル
ター心電図(24時間心電図)である。貼り付け電極を胸部に装
着し、2誘導(通常CM5、NASA誘導)からの心電図波形を時間経
過と共に携帯型磁気テープ記録器に収録し、波形分析装置にて高
速再生、短時間自動解析を行い、調律異常、虚血性変化などの診
断に役立てる。

ボーンジェクト [®]	◇「ホルター心電図」は誤り。ホルターは人名である。 Boneject [®] [商]牛骨由来のヒドロキシアパタイトとアテロコラーゲン溶液を混合(3:2)した複合材。歯科用骨補填材の一つ。
マイオモニター マーゲンゾンデ	myo-monitor[英] Magensonde(MS)[独]胃ゾンデ(胃管) (関)Magen[独]胃 nasogastric tube[英]鼻腔チューブ ◇ Magen-tube[日]外来語のようだがれっきとした日本語。医学領域の隠語。ドイツ語の Magen(胃)と英語の tube(管)による合成語。正しくは Magensonde。
マレット メス	mallet[英] scalpel, surgical knife, operating knife[英]手術刀 Messer(メッサー)[独]
綿円筒(めんえんとう)	cotton cylinder[英]簡易防湿を行う際の補助的な用具で、ロール状に巻いた小綿花をいう。
モニター	bedside monitor(ベッドサイドモニター)[英]ベッドに臥床する患者の側近に配置する監視モニター。
ユニット リンデマン バー ワッテ	dental unit[英]歯科用ユニット チェアの項参照。 Lindemann bone drill[英] Watte[独]綿、脱脂綿 cotton[英]
3Mテープ GFS S-Bチューブ	3M tape[商]サージカルテープ(surgical tape)の一つ。 gastrofiberscope[英]胃ファイバースコープ (同)FGS Sengstaken-Blakemore tube[英]SBチューブ 食道静脈瘤破裂のとき使用する。食道静脈瘤の破裂時、緊急でこのチューブを鼻から胃に入れて、管についた風船で圧迫し、食道からの出血を止める方法。長く圧迫していると粘膜が壊死を起こしてくるので48時間くらいしか持続して使えない ²⁹⁾ 。
Nd-YAG レーザー	neodymium-yttrium aluminum garnet laser[英]ネオジウム-ヤグレーザー (略)ヤグレーザー 固体レーザーとして最も有用なレーザーが、波長1.06 μ mのNd-YAGレーザーである。理想的な4レベルレーザーであり、常温で連続発振が可能な唯一の固体レーザーである。yttrium aluminum garnetとはイットリウムとアルミニウムを構成原子とするガーネット(ざくろ石)という意味である。 ◇ 物質が光を放出する過程は、自然放出(spontaneous emission)と誘導放出(stimulated emission)の2種類が考えられる。レーザー以外の天然・人工的光は、すべて自然放出によって発生している。レーザー装置はレーザー媒質と光共振器から構成され、レーザー光が光共振器で決まる特定の共振様式(モード)によって作り出される。